

あなたが主役

ゼロ ごみ0とよはし

ごみ減量の8カ条

1

買い物にはマイバッグを持参しましょう

カバンや車にマイバッグを常備しておけば安心

2

詰め替え商品を利用しましょう

同じ容器を何度も使いましょう

3

過剰包装を断りましょう

ごみになるものを持ち帰らないようにしましょう

4

食材は必要な量を買きましょう

買い物に行く前に冷蔵庫の中身をチェックしましょう

5

食事は残さず食べましょう

食べきれない量を作るのもポイント。残ったら冷凍保存しましょう

6

生ごみはしっかり水を切りましょう

野菜の皮などをぬらさないように。捨てる前にはギュッともうひとしぼり!

7

ごみの分別を徹底しましょう

分ければ「資源」混ざれば「ごみ」。分別マークが目印です。

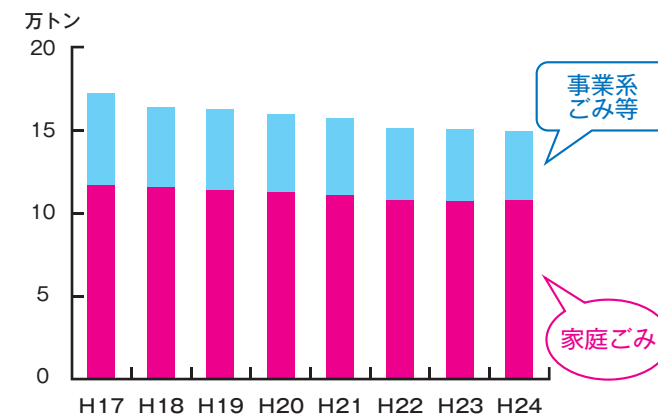
8

物を大切に長く使いましょう

「もったいない」の気持ちを忘れないように。

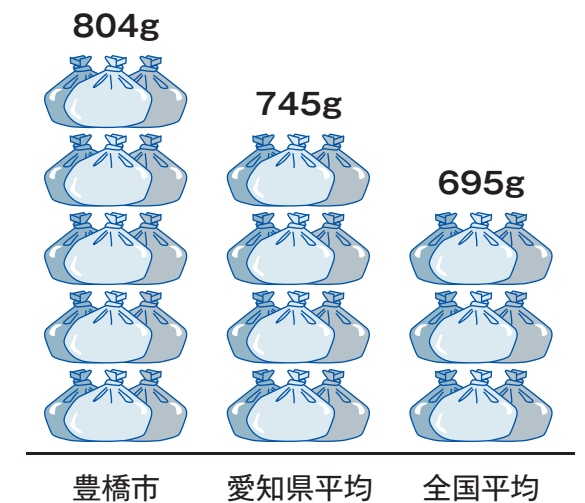
豊橋市のごみの状況

ごみ排出量



豊橋市では、1年間に約15万トンのごみが排出されており、その約7割が家庭ごみです。15万トンのごみの量は25メートルのプール1,900杯分に相当します。

市民1人が1日に出す家庭ごみの量 (平成 23 年度)

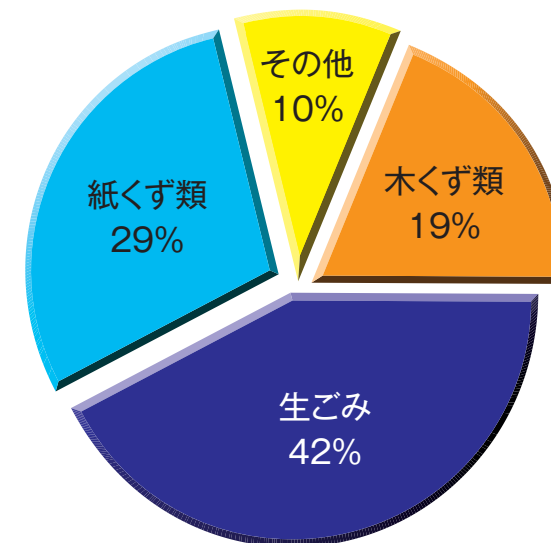


豊橋市の市民1人1日当たりの家庭ごみ排出量は、愛知県や全国の平均よりも多くなっています。



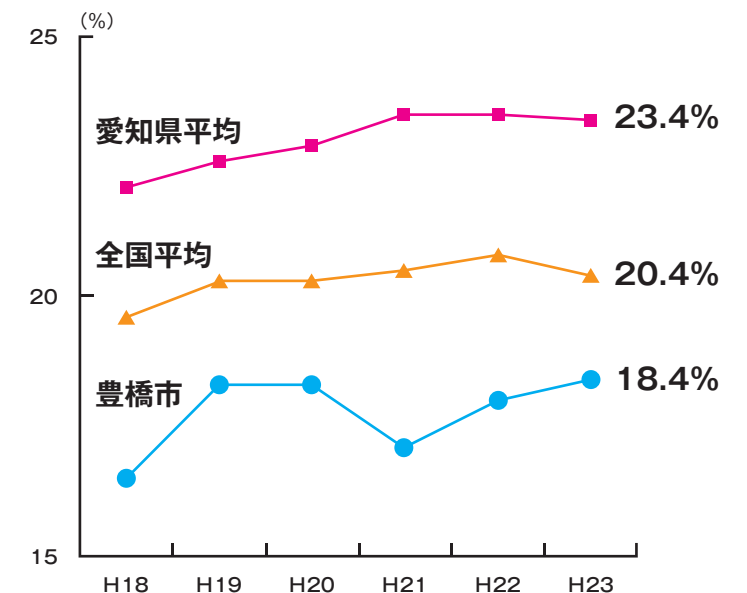
全体のごみの量は少しずつ減っているけど、家庭ごみの量はなかなか減りません。

もやすごみの内訳 (平成 23 年度)



もやすごみの三大要素は生ごみ、紙くず、木くずです。紙くずの中にはリサイクルできる古紙がまだまだ含まれています。

リサイクル率の推移



リサイクル率も豊橋市は低い水準です。ごみの分別や減量を徹底することで、リサイクル率を上げることができます。

もやすごみとして出される古紙を分別すれば、リサイクル率はもっと上がるね。

